

3D技術 大きく変動

MRに関心が集まる

M-CIM研究会 技術者セミナー

MR(拡張現実)は、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。MRは、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。

MRは、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。

JICA 使いやすいた技術 途上国に需要

SIPインフラと連携し

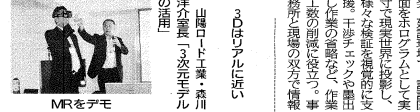
JICA(国際協力機構)は、途上国に需要がある技術として、SIPインフラと連携した技術を紹介している。

SIPインフラは、インターネットを介して音声や映像を伝送する技術で、途上国では、インターネットの普及が進んでいるため、需要が高まっている。

JICAは、途上国に需要がある技術として、SIPインフラと連携した技術を紹介している。

MRは、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。

MRは、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。



MRは、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。

MRは、現実世界にデジタル情報を重ねて表示する技術で、AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の中間的な位置づけにある。

JICAは、途上国に需要がある技術として、SIPインフラと連携した技術を紹介している。

SIPインフラは、インターネットを介して音声や映像を伝送する技術で、途上国では、インターネットの普及が進んでいるため、需要が高まっている。

JICAは、途上国に需要がある技術として、SIPインフラと連携した技術を紹介している。

補修保全・リサイクル・リノベーションで豊かな環境を守る
土木と建築の長寿命化技術ソリューション

【本社】
〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分1-9-14
株式会社第2ビル3F
TEL 022-224-9262 FAX 022-200-7130

【札幌営業所】
〒060-0014 北海道札幌市中央区南2条2-2-42
TEL 011-834-6561 FAX 011-834-8894

【東京事務所】
〒107-0052 東京都港区芝浦9-1-7
株式会社第1ビル403号
TEL 03-6447-5592 FAX 03-6447-5593

<https://e-crt.co.jp>

橋梁補修をより効果的な
工法でより経済的に

★従来工法より機能的で経済性に
優れた製品と工法をご提案いたします。

★有害物質含量調査は付録採取
分析及び耐震試験まで受け付けます。

橋梁補修のトータルアドバイザー
大進産業株式会社
<http://www.d-sangyo.jp>

本社 〒320-0014 栃木県宇都宮市大曾 2-2-42 TEL: 028-627-0868
首都圏営業部 〒107-0061 東京都港区北青山 2-7-20 TEL: 03-4405-9290